

# 列島ダイジェスト

震災時の様子、英語のパンフに

**宮城** 水産加工の阿部長商店（宮城県気仙沼市、阿部泰浩社長）が経営する南三陸ホテル観洋（同県南三陸町）は防災工事の視察などで東日本大震災の復興現場を訪れる外国人のために、2011年3月の震災発生から約半年間のホテルの状況を英語で説明するパンフレットを作成した。周辺に住む人の避難所として機能したことを解説する。ホテルが運行する「語り部バス」の活動も紹介し、震災の記憶と教訓を海外に広く伝える。

2017年1月23日  
【日本経済新聞】